

# 九州ルーテル学院大学

## Teaching Portfolio

### 2021



所 属： 心理臨床学科

名 前： 疋田 忠寛

作成日：2021年6月21日

## 九州ルーテル学院大学 ティーチング・ポートフォリオ

教員氏名：

所属：人文学部 学科 専攻

### 1. はじめに

2021年4月より大学に赴任し、教育活動を行っている。自身が大学で学んでいた頃とは教育も大きく変化している。学びの多様化にうまく対応していくためにも、今回、ティーチング・ポートフォリオの作成を通し、自身の教育理念、方法などを明確にしていくこととする。

### 2. 教育の責任

九州ルーテル学院大学での私の教育責任は、心理臨床学科心理学コースにおける専門科目と共通教育科目の担当である。

#### 2.1. 授業科目の担当

2019年～2021年度の3年間は以下の表の科目を担当している。

科目名	開講年度時期	履修者数	備考
心理学	2021年度前期	48名	教養教育科目
心理的アセスメント	2021年度前期	57名	心理臨床学科専門科目
心理学的支援法	2021年度後期	52名	心理臨床学科専門科目
社会・集団・家族心理学 I	2021年度後期	61名	心理臨床学科専門科目

#### ■ 主要担当科目

「心理的アセスメント」

心理臨床学科2年次の専門選択科目であり、公認心理師資格取得のためには必須の科目の1つである。公認心理師の業務の1つであるアセスメントについて、目的や方法、心理検査の概観についても触れていく。また、アセスメントが心理支援につながっていることを意識しながら、アセスメント結果の伝え方についても学んでいく。

「心理学」

人文学部の共通教育科目である。心理学を専門としない学生に対して、心理学についての興味関心を持ってもらうために、身近な例を出しながら、日常に即した心理学の知識を提供できるようにしている。

## 2.2. 教育組織運営

2021年度は、学生支援委員会、ハラスメント委員会、研究倫理審査委員会に所属し、学内諸業務に取り組んでいる。

## 3. 教育の理念

3.1. 理念1 学問への興味関心をもち、自ら深めていける

3.2. 理念2 当たり前視点ではなく、多様な視点・多角的な視点で物事を見ていける

3.3. 理念3 ニーズに即した実践的な力を身につけていける

## 4. 教育の方法

教育理念との関係では以下の点を重視した教育方法を取っている。

### 4.1. 学問への興味をもち、自ら深めていけるために

心理学の授業においては、日常に即したものを例として取り上げ、身近なところに心理学の知識が使われていることを理解してもらい、心理学に対する興味関心が持てるよう工夫している。また、より深く学べるために、参考図書の紹介等も行っている。

### 4.2. 多様な視点・多角的な視点で物事を見ていけるために

心理師として、対人援助職として仕事をしていくためには、1つの見方だけでは人の行動を理解することは難しい。多様な視点を持つために、1つの理論や意見だけでなく、様々な理論や見方を紹介し、また、実際に臨床の現場で様々な形で関わってきた経験を伝えるようにしている。

### 4.3. ニーズに即した実践的な力を身につけていけるために

知識として学ぶ部分だけでなく、臨床現場で必要とされている実践的な知識について伝えること、また、専門性だけでなく、一社会人として、組織の中での動き方についても経験を基に伝えていく。